

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	国保事務管理事業			会計	款	項	目	大	小
				02	01	01	01	02	01
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	保険年金課				
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	今野 忠光				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市国民健康保険被保険者	意図	流山市国民健康保険事業の健全運営を図るため、適正・円滑な事務執行を図る。
事業内容	①流山市国民健康保険事業に係る窓口業務のための臨時職員及び嘱託職員を配置 ②国民健康保険オンライン処理などの電算業務を委託			
事業開始から現在までの状況変化	事務的経費のため、状況の変化はほとんどないが、今年度からの広域化が行われた。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 広域化が行われたことに伴い、今までと事務処理の方法が多少変更になった。これを円滑に処理し、大きな混乱なく変革期を乗り切っている。			
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		67,960,827	68,305,152	69,036,522				
事業費(b)(円)		44,317,527	45,002,592	45,791,622				
うち一般財源		44,317,527	45,002,592	45,791,622				
職員給与費(c)(円)		23,643,300	23,302,560	23,244,900				
人役・職員(人)		2.28	2.28	2.28				
人役・再任用(人)		0.54	0.54	0.54				
人役・臨職(人)		6.00	6.00	6.00				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	基幹系システム全般の利便性の向上	③取組における課題(Check)	事務処理の円滑化
②H30に実施した取組(Do)	システムの不具合を随時修正し事務の効率化を図った	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	効率的な事務処理方法の検討、構築